



Auracast™ 骨伝導レシーバー

HA-B100

取扱説明書

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。

この取扱説明書は、お読みになった後も、いつでも見られるところに保管してください。

安全上のご注意

取扱説明書には、お使いになる方や他の方への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。以下の注意事項をよくお読みの上、正しくお使いください。

注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った扱いをすると生じることが想定される内容を次の定義のように「警告」「注意」の2つに区分しています。

！ 警告

この指示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

！ 注意

この指示を無視して誤った取り扱いをすると、障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

！ 警告

- 本製品を火の中へ投入しないでください。
- 高温になる場所で充電、使用、放置をしないでください。直射日光の当たる場所、炎天下の車内、暖房器具の近くなどは避けてください。発熱・発火・故障の原因となります。
- 水やコーヒーなどの液体、金属片や燃えやすいものなどの異物が内部に入らないようにしてください。万が一、内部に入ってしまった場合は、すぐに電源を切り、充電中の場合はケーブルを抜いてください。そのまま使用を続けると、火災や感電、故障の原因となります。
- 本製品は、IP45 等級の防じん・防水性能を備えています。雨や汗、あらゆる方向からの水の飛沫や噴流に対して保護効果がありますが、完全防水ではありません。水中での使用や、水の中に沈めることは絶対にしないでください。内部に水が浸入し、故障・感電・火災の原因となります。
- 小さなお子様の手の届く場所には、本製品や付属品を置かないでください。万が一、本体や小さな部品を飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください。また、充電ケーブルが首に絡まると窒息のおそれがあります。
- 充電端子や接続端子の近くに、コイン、鍵、ヘアピン、ネックレスなどの金属類を置かないでください。端子に触れてショートし、発熱や発火、故障の原因となるおそれがあります。
- 万一、筐体を破損した場合は、ただちに使用を中止し、修理を依頼してください。そのまま使用すると火災の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、本体や充電ケーブルに触れないでください。感電の恐れがあります。
- 煙が出る、異臭がする、水や異物が入った、破損した等の異常がある時は、充電中の場合は直ちに充電ケーブルを抜き、修理を依頼してください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。
- 分解や改造を行わないでください。お客様が保守できる部内にはありません。分解や改造は保証期間内でも保障の対象外となるばかりでなく、火災や感電の原因となります。

！ 注意

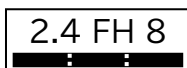
- 本製品を落下させたり、ぶつけたり、圧力をかけたりするなど、強い衝撃を与えないでください。製品の破損や故障だけでなく、内蔵充電池の変形・発熱・発火の原因となり大変危険です。
- 本製品は電波を使用しています。心臓ペースメーカーなどの医療機器の近くでは、医療機器の動作に影響を与える可能性があります。事前に医師や医療用電気機器製造業者または販売業者にご相談ください。
- 医療機関内や航空機内で使用しないでください。電波の影響によって機器が誤作動し、事故の原因になる恐れがあります。
- 本製品を、自動ドア、火災報知器、その他の自動制御機器の近くで使用しないでください。本製品が発する電波がこれらの機器に影響を与え、誤動作を招き、思わぬ事故につながる可能性があります。
- 配線は説明書に従って正しく行ってください。誤配線によるショート等は火災の原因となります。
- お手入れの際は、必ず電源を OFF にしてください。ベンジンやシンナーなどの有機溶剤は使用しないでください。
- 本製品は、日本国内の電波法に基づいて設計・認証されています。そのため、海外での使用はできません。海外で使った場合、各国の法律により罰せられることがあります。

使用上のご注意

本製品をより快適にご使用いただくために、以下の点にご注意ください。

電波に関する注意

- 本製品は 2.4GHz 帯の電波を使用しています。変調方式として FHSS(周波数拡散方式)を採用し、想定される与干渉距離は約 80m 以下です。移動体識別装置の帯域を回避することはできません。



- 本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等を受けた特定無線設備です。したがって本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。製品本体またはパッケージに技適マークおよび認証番号が表示されていますのでご確認ください。
ただし以下の事項を行うと法律で罰せられることがあります。
 - ・ 本製品を分解・改造すること。
- 本製品は 2.4GHz 帯の電波を使用しています。この周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の生産ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
 - ・ この機器を使用する前に、近くでこれらの無線局が運用されていないことを確認してください。
 - ・ 万一、本製品から上記の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用を中止してください。
 - ・ 不明な点、その他お困りのことが起きた時は、弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。
- 下記の電子機器と本機との距離が近い場合、電波干渉により正常に動作しない、または雑音が発生するなどの不具合が生じることがあります。
 - ・ 2.4GHz 帯の周波数を使用する無線 LAN、電子レンジ、デジタルコードレス電話機などの機器。
 - ・ ラジオ、テレビ、ビデオ、BS/CS チューナー、VICS などアンテナ入力端子を持つ AV 機器の近く。
 - ※ 映像や音声にノイズが乗ることがあります。
- Auracast のブロードキャストオーディオは、受信範囲内にいる不特定多数の Bluetooth LE Audio 対応機器で受信可能です。公共の場所でプライベートな音声をブロードキャストする際はご注意ください。必要に応じて、暗号化されたブロードキャストをご利用ください。また、重要な通信や人命にかかわる通信には使用しないでください。

接続機器について

- 本製品に接続する Bluetooth 送信機器の取扱説明書も合わせてお読みください。
- すべての Bluetooth 機器との接続を保証するものではありません。
- 接続する Bluetooth 送信機器が Bluetooth LE Audio および Auracast に対応している必要があります。

その他の注意

- 本製品は 128bit のキーを使用した伝送暗号化機能がありますが、第三者による傍受に対してセキュリティを保証するものではありません。
- 高電圧送電ケーブル、携帯電話、ブラウン管、テープレコーダー等の強電磁界付近への設置は避けてください。外部からの誘導電界は音声回路に悪影響を与えます。
- 本製品の仕様や外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

本製品を廃棄するときは



この製品には、リチウムイオン充電電池が内蔵されており、リサイクルが可能です。

危険:お客様による分解・交換は絶対におやめください

本製品は、事故防止のため、お客様自身で内蔵充電電池の取り外しや交換ができない構造になっています。無理に取り外そうとすると、発火や破裂、けがの原因となり大変危険です。また、お客様自身で分解された製品は、保証の対象外となります。

充電性能の低下や廃棄など、内蔵充電電池に関するご相談は、ヒビノ株式会社 ヒビノマーケティング Div. カスタマーサポートまでお問い合わせください。

シリアル番号の確認方法

本製品のシリアル番号は、専用ソフトウェア上で電子的に表示されます。以下の手順でご確認ください。

1. 本製品とパソコンを接続します。
2. 「Auracast デバイスマネージャー」を起動します。
3. [基本情報]タブを選択すると、シリアル番号が表示されます。

目次

安全上のご注意.....	2
使用上のご注意.....	3
目次	5
主な特徴	6
各部の名称と機能	7
セットアップ	9
仕様	13
履歴	14

主な特徴

本製品は、Bluetooth® Auracast™テクノロジーを搭載した骨伝導オーディオレシーバーです。シンプルな操作性で業務用途にもご活用いただけます。

Auracast™ブロードキャストオーディオ対応: 多人数へ一斉音声送信

1つの音源から、Auracast™対応の複数のBluetooth®イヤホン、スピーカー、補聴器などへ同時にワイヤレスで音声を送信。

講演会やセミナーの参加者、施設内の特定グループなど、受信人数に制限なく(※)同一のオーディオ体験を提供できます。

耳を塞がない骨伝導方式を採用

骨の振動で音を聴く骨伝導方式を採用。耳を塞がないため、周囲の音を聞きながら、安全に音声ガイドなどを聴取できます。

長時間でも快適な軽量・コンパクト設計

長時間装着しても疲れにくい、わずか35g(グラム)の軽量設計。ガイドツアーやセミナー、工場見学など、長時間の利用でも快適性を保ちます。

高音質・低遅延を実現する Bluetooth® LE Audio

最新のBluetooth® LE Audio 技術と高効率オーディオコーデック「LC3」を採用。

従来のBluetooth®オーディオと比較して、遅延を大幅に抑えつつ、よりクリアで忠実な音声を伝送。番組制作時の音声送り返しなど、音質とタイミングが重視される業務にも最適です。

電源 ON ですぐ使える、徹底的にシンプルな操作性

操作部を極力シンプルに設計。専門的な知識がない方でも直感的に操作でき、電源を入れればすぐに使用を開始できます。

迅速なセットアップが求められるイベント現場や、どなたでも簡単に使えることが重要な公共施設などでの運用に適しています。

特定チャンネルの受信設定(フィルタリング)

本製品は、複数の送信機から希望の送信機の音声のみを受信するフィルタリング機能を備えています。この設定を行うことで、受信機が意図しない音声を受信することを防ぎ、安定した運用を実現します。

128bit 暗号キーによるセキュアな音声配信

専用アプリケーションを使用して128bitの暗号キーを設定可能。

機密性の高い会議内容や、限定されたメンバー間での情報共有など、セキュアなコミュニケーションが求められる場面でも安心してご利用いただけます。

多様な業務シーンで新たな音声ソリューションを提供

これまで音声提供が難しかったデジタルサイネージや展示物への音声付加。

騒がしい番組制作現場でのスタッフへのクリアな指示伝達(送り返し)。

講演会や国際会議での多言語同時通訳の配信。

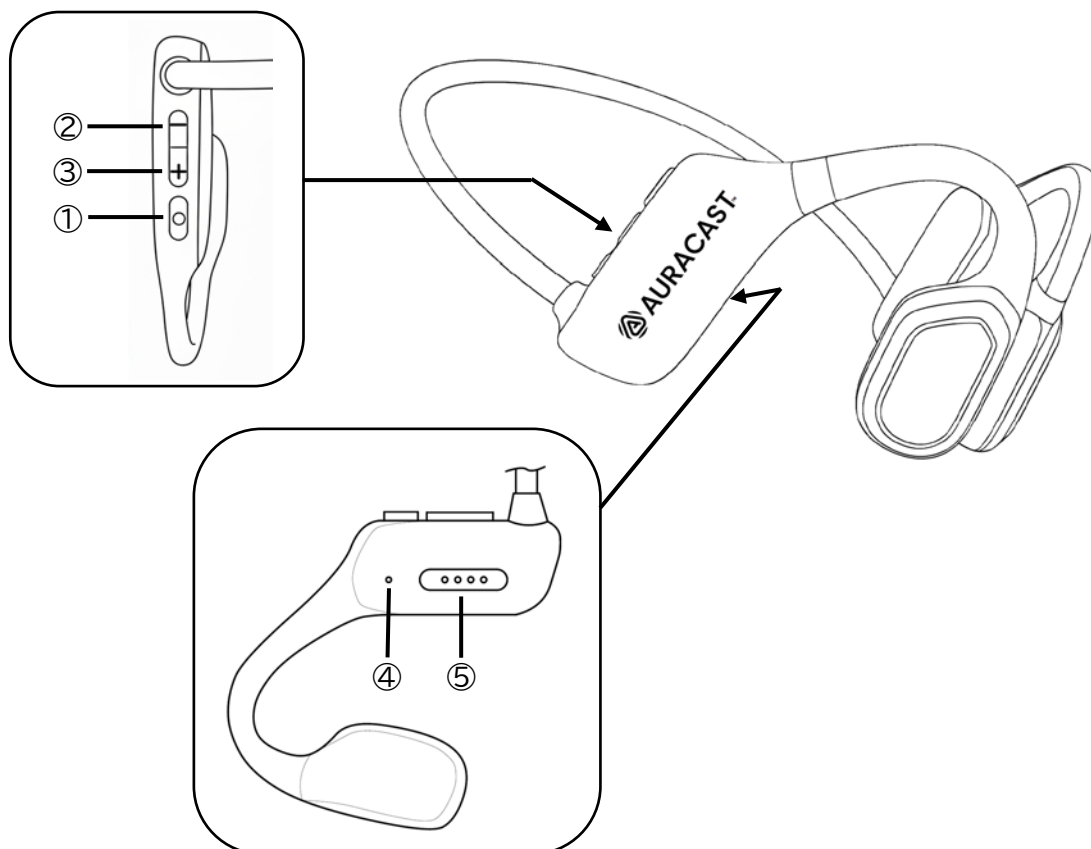
スポーツバーやパブリックビューイングでの臨場感あふれる音声共有など、小規模から大規模まで、様々な業務用途で音のバリアフリーと新たな価値を創造します。

(※)受信可能な人数は理論上無制限ですが、実際の接続可能数は周囲の電波環境や受信機器の性能によって変動する場合があります。

各部の名称と機能

ここでは、本機の各部の名称と機能について記載します。

■ 操作部



① マルチファンクションボタン(MFB)

電源のオン/オフ、リスキャンなど、本製品の主な操作を行うボタンです。

ボタンの操作と、それに対応する機能は以下の表のとおりです。

操作	機能
長押し(電源オフ時)	電源オン(LED が点灯するまで押し続けてください)
ダブルクリック(受信機モード・音声受信時)	ミュート
ダブルクリック(受信機モード・ミュート時)	リスキャン ¹ & ミュート解除
長押し(電源オン時)	電源オフ(LED が消灯するまで押し続けてください)

¹ リスキャンは、周囲の Auracast の送信機リストを最新情報に更新する操作です。新しく開始された放送の検出、終了した放送の削除、放送名や言語などの情報更新を行います。

② ボリューム/チャンネル “-” ボタン**③ ボリューム/チャンネル “+” ボタン**

受信ボリューム及び受信チャンネルのアップ/ダウン操作を行うボタンです。

ボタンの操作と、それに対応する機能は以下の表のとおりです。

操作	機能
+/- 短押し	受信ボリューム アップ/ダウン
+/- 長押し	受信チャンネル アップ/ダウン

④ ステータスインジケータ

本機のステータスを表示するインジケータです

LED 表示と内容は以下の表のとおりです。

LED 表示	内容
点滅(青)	音声受信(受信機モード時)
点滅(紫)	音声ミュート(受信機モード時)
3 回点滅を繰り返す(青)	受信待ち(送信機リストにある送信機を探している状態)
早い点滅(青)	送信機検索中(送信機が見つからない状態)
点灯(赤)	充電中
点灯(青)	充電完了

⑤ USB 端子

マグネット式の USB 端子です。専用のケーブルを近づけると、磁力で正しい位置に吸着します。

USB2.0 に準拠しており、充電と設定に使用します。

セットアップ

ここでは、本機のセットアップの方法について説明します。使用までの流れは以下の通りです。

- ① Auracast デバイスマネージャーで初期設定を行う

↓

- ② デバイスの受信状態を確認する

① Auracast デバイスマネージャーで初期設定を行う

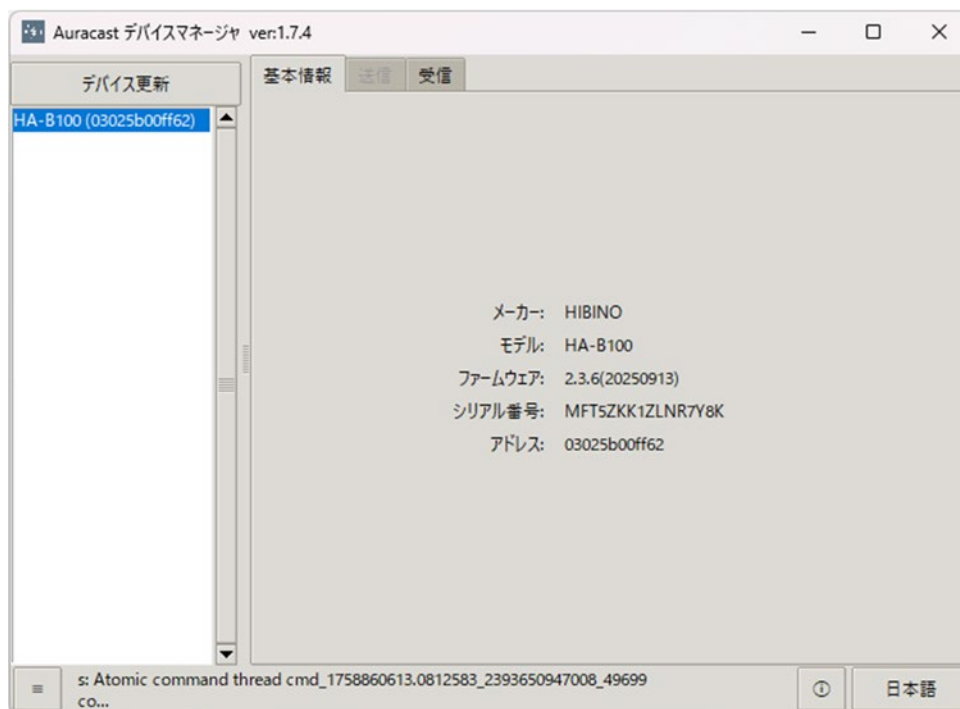
付属の「Auracast デバイスマネージャー(AuracastDeviceManager-vx.x.x.exe)」をパソコンの任意のフォルダに保存してください。

1. 電源は OFF のまま、付属のマグネットケーブルで本機とパソコンを接続してください。
2. 「Auracast デバイスマネージャー」を起動してください。
3. 以下の設定画面に従って、初期設定を行ってください。

「基本情報」タブ

本機のファームウェアのバージョン、シリアル番号、Bluetooth アドレスが確認できます。

このタブで設定する項目はありません。



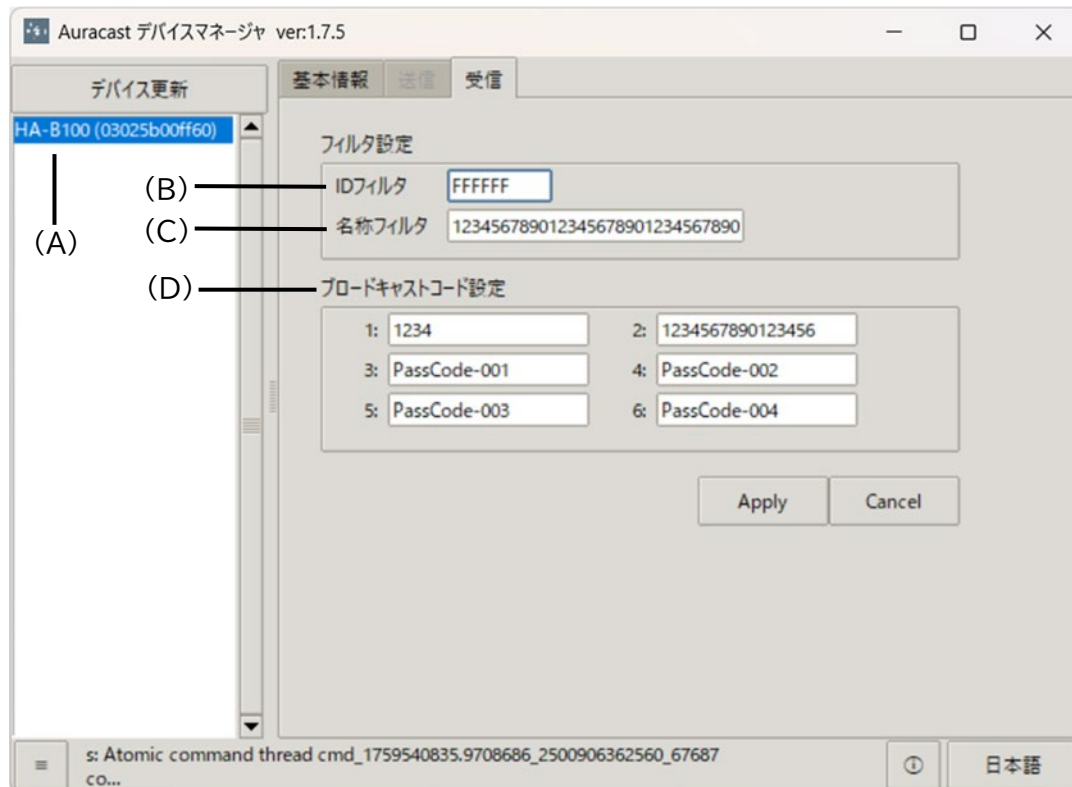
「受信」タブ

(A) デバイス名称

(B) ID フィルタ

(C) 名称フィルタ

(D) コード設定



(A) デバイス名称

現在接続されている装置の型名が表示されます。

(B) ID フィルタ

ブロードキャスト ID² を使用したフィルタリング設定を行います。

フィルタリングを行いたい送信機のブロードキャスト ID を入力してください。

使用できる文字は“0～9”および“A～F”です(大文字・小文字の区別はありません)。

6 文字の ID を設定してください。

フィルタリングは入力された 6 文字の完全一致で行われます。

このフィルタリング機能を使用しない場合は空欄にしてください。

² ブロードキャスト ID とは、Auracast のセッションを識別するための ID です。受信側は、この ID を使って目的のブロードキャストストリームを見つけ、正しく参加・復号するための手がかりにします。

(C) 名称フィルタ

ブロードキャスト名称³を使用したフィルタリング設定を行います。

フィルタリングを行いたい送信機のブロードキャスト名のキーワードを入力してください。

使用できる文字は英数字・記号(半角)および日本語(全角)です。

半角 4 文字以上 30 文字以内、または全角 2 文字以上 10 文字以内で設定してください。

フィルタリングは入力されたキーワードの部分一致で行われます。

このフィルタリング機能を使用しない場合は空欄にしてください。

◆設定例

複数の送信機が運用されている環境で、キーワードによってどの音声を受信されるかの例です。

【各送信機の Broadcast Name】

送信機1: HIBINO-0001ch

送信機2: 0002ch-HIBINO

送信機3: Android-0001

【受信機に設定したキーワードと受信結果】

フィルタリングキーワード	受信できる送信機	解説
HIBINO-0001ch	送信機1のみ	名前に完全一致するため、送信機1のみ受信します。
HIBINO	送信機1、送信機2	HIBINO という単語が含まれる送信機1と2を受信します。
0001	送信機1、送信機3	0001 という文字列が含まれる送信機1と3を受信します。

このようにフィルタリング機能を活用することで、受信できる送信機を限定し、シンプルで確実な運用が可能になります。

(D) ブロードキャストコード設定

暗号化された Auracast 信号の復号に使用するキーワード(ブロードキャストコード⁴)の設定を行います。

使用できる文字は英数字および記号(半角)です。半角 4 文字以上 16 文字以内で設定してください。

本製品(受信機)には、最大で 6 種類の異なるブロードキャストコードを事前に登録しておくことができます。この機能により、受信機は受信した音声信号を解析し、本体に登録されている 6 つのコードの中に使用可能なものがあれば、自動で照合・適用して音声を再生します。

使用しない場合は空欄にしてください。

³ ブロードキャスト名とは、Auracast をユーザーが識別しやすいように表示するための人間可読な名前です。いわば「放送の見出し・タイトル」で、スキャン時に端末が一覧表示する際のラベルとして使われます。

⁴ ブロードキャストコードとは、Auracast を暗号化する際に用いる「パスコード/共有秘密」のことです。受信側はこのコードを知っていないと、放送の復号鍵を導出できず、音声を聞くことができません。公開ブロードキャストでは不要ですが、保護された放送(Encrypted Broadcast)では必須です。

② Auracast 信号を受信する

ステータスインジケータを確認しながら、マルチファンクションボタン(MFB)、ボリューム+/- ボタンを操作し、希望の送信機からの Auracast 信号を受信します。

LED 表示と内容は以下の表のとおりです。

LED 表示	内容	操作
点滅(青)	音声受信中	+/- ボタンの短押しで 受信ボリューム アップ/ダウン +/- ボタンの長押しで Auracast チャンネル アップ/ダウン MFB ダブルクリックし、ミュート
点滅(赤青同時)	音声ミュート	MFB ダブルクリックし、ミュート解除
3 回点滅を繰り返す(青)	受信待ち (選択した送信機からの音声信号を待っている状態)	MF をダブルクリックし、一度ミュート状態にした後、再度 MFB をダブルクリックし、リスキャン ⁵ を行ってください。
早い点滅(青)	送信機検索中 (送信機が見つからない状態)	MF をダブルクリックし、一度ミュート状態にした後、再度 MFB をダブルクリックし、リスキャンを行ってください。

※ ミュートを解除する際、本機は自動的にブロードキャストの再スキャン(リスキャン)を行います。これにより、音声が入切れたり、別の送信エリアに移動したりした場合でも、スムーズに受信を再開できます。

【！】音が聞こえないときは

ミュートを解除しても音声が聞こえない場合、送信機側の音声入力に問題がある可能性があります。送信機に音声が入力されているかをご確認ください。

【ご利用のコツ】

- 受信感度を上げるには、送信設備の近くでリスキャンしてください。
- 希望のチャンネル全てが受信できない場合は、数回リスキャンしてください。放送が周期的に広告されているため、受信タイミングにより検出できないことがあります。
- 本機はリスキャン操作を行うと最大で 30 秒間送信機を検索します。

【チャンネルがうまく見つからないときは】

- 送信側の放送が終了・一時停止している可能性があります。会場案内や機器表示でご確認ください。
- 暗号化放送の場合、正しいブロードキャストコードを入力してください。
- ノイズ源(電子レンジ、密集した無線機器)から離れてください。
- 端末の電源を一度オフ→オンしてからリスキャンしてください。

⁵ リスキャンは、周囲の Auracast の送信機リストを最新情報に更新する操作です。新しく開始された放送の検出、終了した放送の削除、放送名や言語などの情報更新を行います。

仕様

Bluetooth バージョン	5.4
コーデック	LC3
サンプリング周波数	16,24,48kHz
データ深度	16bit
チャンネル数	ステレオ
周波数特性	±1dB (50Hz～16kHz) *音声モード:High Quality
THD+N	3%以下 (50Hz～16kHz) *音声モード:High Quality
SN 比	70dB 以上 (A-weighted) *音声モード:High Quality
クロストーク	65dB 以上 (8kHz) *音声モード:High Quality
空中線電力	最大 10mW
電源	内蔵リチウムイオンポリマー充電電池
消費電力(充電時)	1.5W (DC5V USB2.0)
バッテリー容量	3.7V 180mAh (0.67Wh)
充電時間	USB 充電 : 約 1.5 時間(90%まで充電時)
充電サイクル	約 300 回(初期容量の 80%まで低下)
動作時間	5 時間(70%ボリューム)
寸法(W×H×D)	125×140×55
質量	70g
付属品	マグネットケーブル

履歴

Revision	変更内容
1.00	新規作成

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。Auracast™ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。ヒビノ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。

© 2025 Hibino Corporation. All Rights Reserved.

●商品写真やイラストは、実際の商品と一部異なる場合があります。●掲載内容は発行時のもので、予告なく変更されることがあります。変更により発生したいかなる損害に対しても、弊社は責任を負いかねます。●記載されている商品名、会社名等は各社の登録商標、または商標です。